I-O DATA

キャプチャボックス

GV-M2TV/USB2

取扱説明書

準備編

はじめにお読みください

株式会社 アイ・オー・データ機器

122024-01

もくじ

準備編（本書）

準備編（本書）

活用編（別冊）

活用編（別冊）

お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

取扱説明書の構成

本製品に添付の取扱説明書は「準備編（本書）」と「活用編」に分かれています。

準備編	本製品のセットアップ方法を説明しています。 初めて本製品をお使いになるときにお読みください。
活用編	本製品の使い方を説明しています。 また、トラブルが発生したときの対処方法も記載しています。

呼び方

呼び方	意　味
本製品	GV-M2TV/USB2
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System, Microsoft® Windows® XP Professional Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System

マークの説明

注意
本製品を使う上で、注意するべきことが書かれています。

参考
本製品を使う上で、役に立つことが書かれています。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守する

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

分解禁止

本製品を修理・改造・分解しない

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことに注意する

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守

本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず本書で方法を確認する

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

水濡れ禁止

本体を濡らさない

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

濡れた手で本製品を扱わない

感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守

ACアダプタについては以下に注意する

●必ず添付または指定のACアダプタを使用してください。
●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●電源コードをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
●電源コードの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
●電源コードがACコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
●ACアダプタにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
●保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●本製品を長時間使わない場合は、ACアダプタを電源から抜いてください。ACアダプタを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

厳守

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従う

厳守

電池は、乳幼児の手の届かない場所に置く

電池を飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

厳守

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、「けが」や「やけど」の原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

電池で以下のことに注意する

液が漏れて、「けが」や「やけど」の原因となります。

- くぎを刺したり、分解・改造をしない
- 60℃以上の場所、車中で放置しない
- 定格条件以外での使用をしない
- 水につけない
- （＋）（－）の極性を間違えない
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだなどを使用しない
- ネックレスやヘアピンなどの金属と一緒に持ち運ばない
- 電子レンジ・オーブンに入れない
- 充電しない
- 火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らさない

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、体や衣服に付くと、失明や「けが」、皮膚の炎症の原因となります。

液が目に入ったとき

⇒ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。

液が体や衣服に付いたとき

⇒ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。皮膚の炎症や「けが」の症状があるときは、医師に相談してください。

⚠ 注意

禁止

本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫

- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

本製品のコネクタには触れないでください。

コネクタに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクタを持って取り外す

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

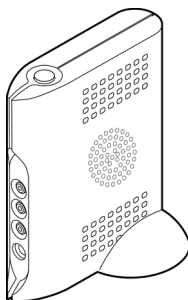
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

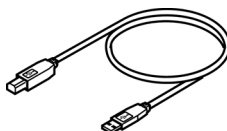
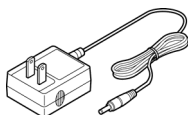
はじめに

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□ **キャプチャボックス(1台)**
［GV-M2TV/USB2］

□ **ACアダプタ(1個)**

□ **リモコン(1個)**

□ **USBケーブル(1本)**［約1m］

□ **リモコン用乾電池(2本)**
［単4形乾電池：動作確認用］

□ **GV-M2TV/USB2サポートソフト(1枚)**［CD-ROM］

- ・GV-M2TV/USB2ドライバ
- ・I-O DATA mAgicTV4 for GV-M2TV/USB2
- ・reserMail
- ・DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA
- ・Acrobat Reader
- ・DirectX 8.1

☐ Ulead 編集ソフト一式(1枚)［CD-ROM］

・MediaStudioPro 6.5 Video Edition（動画編集ソフト）
・DVD MovieWriter 1.5 SE for mAgicTV（DVDオーサリングソフト）
・PhotoImpact 7 SE（静止画編集ソフト）

☑ GV-M2TV/USB2取扱説明書 ー 準備編 ー（1冊）［本書］

☐ GV-M2TV/USB2取扱説明書 ー 活用編 ー（1冊）

☐ リモコンで簡単操作！(1冊)

☐ ハードウェア保証書(1枚)

☐ ユーリードシステムズ(株)ユーザ登録カード(1枚)

箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて

実物と若干異なる場合があります。

添付の乾電池について

リモコンの動作確認用です。
できるだけ早く市販の乾電池と取り替えてください。

reserMail, Uleadのソフトウェア, DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATAについて

【サービス品のソフトウェア】(44ページ)をご覧ください。

ユーザー登録は済ませましたか？

インターネットから登録する事ができます。

アドレスはこちら　http://www.iodata.jp/regist/

動作環境

本製品を使うことのできるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応 OS

対応機種	NEC PC98-NXシリーズ，DOS/Vマシン※1
対応OS	Windows XP※2，Windows 2000，Windows Me※3
CPU※4	Intel Celeron 600MHz以上，Pentium Ⅲ 600MHz以上， Pentium 4 AMD Athlon 600MHz以上，Duron
メモリ	128Mバイト以上
ハードディスク	500Mバイト以上の空き容量※5
Windowsグラフィックアクセラレータ※6	解像度：1024×768ドット以上 画面の色：16ビットハイカラー以上 DirectX 8.1以上に対応した環境※7
サウンド	必須
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
USBポート	USB 2.0※8またはUSB 1.1※9ポートを搭載していること

※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2 「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ本製品に添付のソフトウェアを全て終了させてください。
※3 本製品は、USB 1.1機器としてのみお使いいただけます。
※4 記載されているCPU以外には対応しておりません。
※5 録画保存用には、別途標準画質で1分につき約50Mバイト必要です。
※6 種類やVRAMの容量によって表示条件(解像度、色数、リフレッシュレートなど)が制限される場合があります。
※7 サポートソフトからDirectX 8.1をインストールすることができます。
※8 【USB 2.0機器として動作するための条件】(次ページ)をご覧ください。
※9 NEC製のOHCI (Open Host Controller Interface) を搭載した機種、およびUSBインターフェイス (弊社製USB-PCI等) で使用することはできません。

他のキャプチャ製品との併用はできません

他のキャプチャ製品をお使いの場合、あらかじめ全て取り外し、それらの製品をアンインストールしてください。

他のUSB機器はできるだけ使わないでください

本製品の転送速度が遅くなることがあります。

USB 2.0機器として動作するための条件

・Windows XPおよびWindows 2000をお使いであること。
・Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバがインストールされていること。
・本製品に添付しているUSBケーブルか、USB 2.0対応のUSBケーブルを使っていること。

Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバのインストール

弊社Webページでご案内いたしております。
下記アドレスをご覧ください。

http://www.iodata.jp/support/advice/usb20/index.htm

USB 2.0ホストコントローラとUSB 2.0ドライバの確認

【確認しよう】(36ページ)でご確認ください。

USBハブに本製品を接続する場合

本製品を使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

DVD-RAM, DVD-R/RW, DVD+R/RWドライブ

本製品を使ってDVDを作成する際は、DVD-RAM, DVD-R/RW, DVD+R/RWドライブが必要です。

本項条件に適合するすべての環境にて動作保証するものではありません

推奨インターフェイス

動作を確認した弊社製品をご案内します。

推奨インターフェイス	USB2-PCIシリーズ, CBUSB2※

※　Windows XP ServicePack 1以降でのみ本製品をお使いいただけます。

接続できる映像機器

接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。
また、本製品との接続のためにはコンポジットケーブルまたはSビデオケーブルが必要です。電化製品販売店などでお求めください。

・ピンプラグ形状の映像出力端子を持つ映像機器
・Sビデオの映像出力端子を持つ映像機器

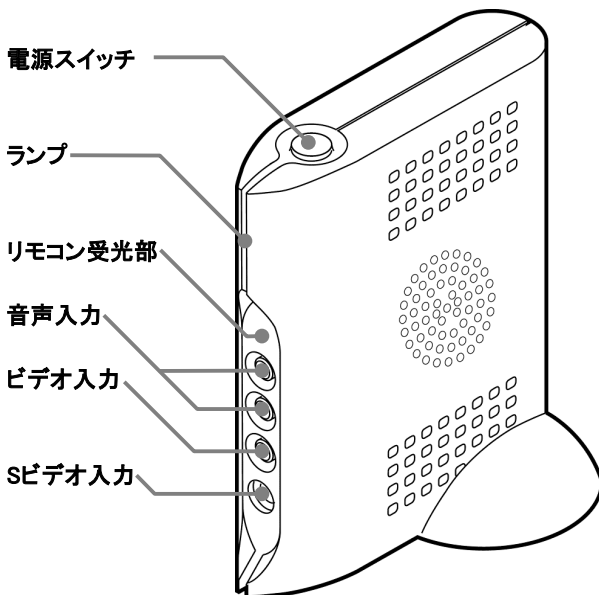
映像機器との接続について
「Sビデオケーブル」と「コンポジットケーブル」では、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示されます。

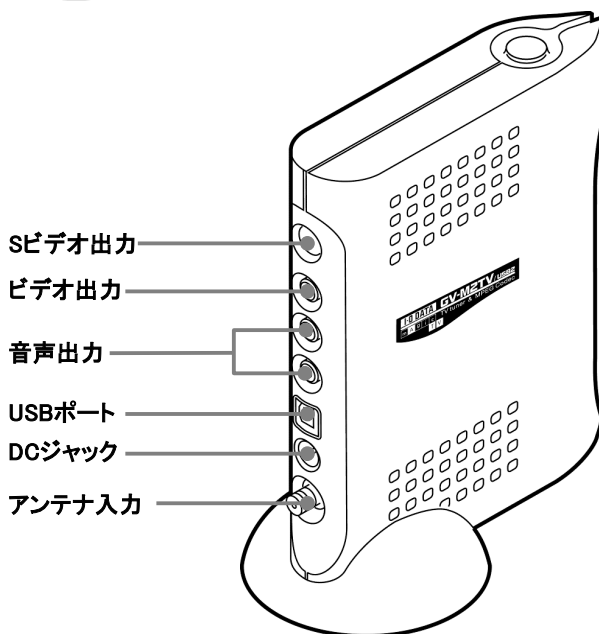
一部のビデオ機器・ゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります
あらかじめご了承ください。

著作権保護機能が入っている映像（DVDソフトなど）は録画できません
あらかじめご了承ください。

各部の名称・機能

コネクタなどの名前と機能を説明します。

前面

電源スイッチ	本製品の電源を入れます。
ランプ	**上側(ステータスランプ)** 緑色点灯：本製品がパソコンに認識されています。 赤色点滅：リモコン操作を受信した時に点滅します。 **下側(電源ランプ)** 赤色点灯：本製品に電源が入り、動作準備中です。 緑色点灯：本製品を操作できます。
リモコン受光部	リモコン操作を受信します。
音声入力	映像機器からの音声を入力します。
ビデオ入力	映像機器からの映像を入力します。
Sビデオ入力	

背面

Sビデオ出力 ビデオ出力	映像機器に映像を出力します。
音声出力	映像機器に音声を出力します。
USBポート	USBケーブルでパソコンと接続します。
DCジャック	ACアダプタで電源コンセントに接続します。
アンテナ入力	アンテナ線を接続します。

吸気口および冷却用空気穴はふさがないでください

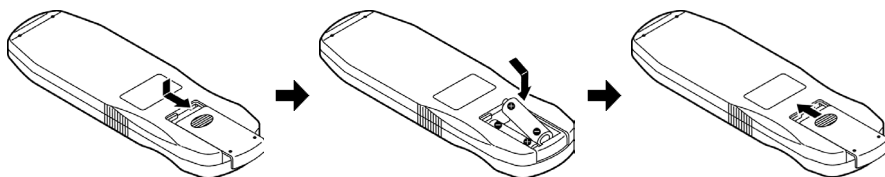
本製品の側面には、吸気口および冷却用空気穴が開けられています。
これらをふさがないようにご注意ください。

リモコンと電池

本製品にはリモコンが添付されています。

電池を入れる

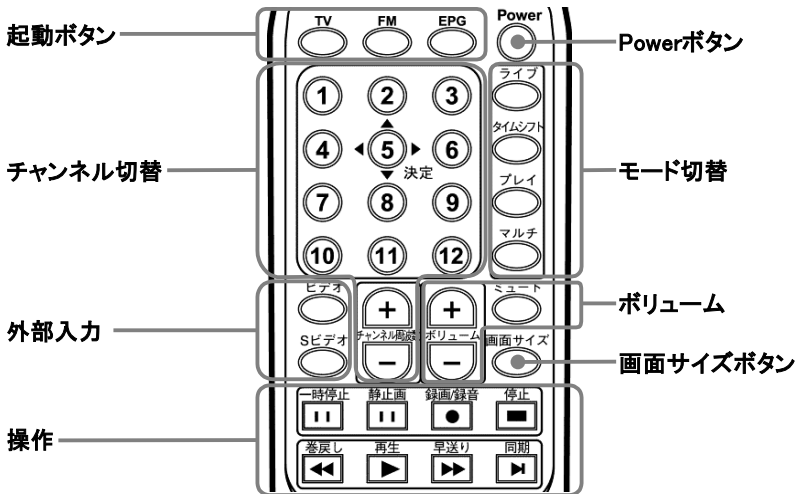
ご購入時は、添付のリモコン用乾電池を入れて動作を確認してください。

また、リモコンが正しく動作しなくなったら、単４形乾電池を新しいものに交換してください。

以下のことにご注意ください

リモコンの動作不良および故障の原因となります。

また、【必ずお守りください】(5ページ)の注意事項もご覧ください。

- 極性（＋，－）を逆にしない
- 指定された電池（単４形乾電池）以外を使わない
- 交換の際は、必ず電池を２本とも交換する

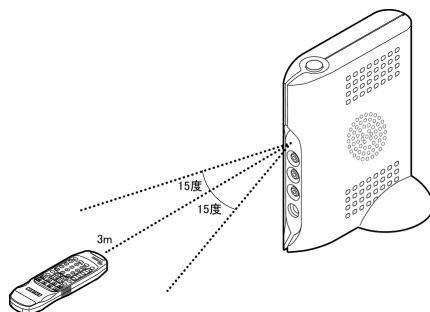
各ボタン

ボタン	モード※	説明
起動ボタン	L, T, P	TV：mAgicTVを起動します。 FM：使用しません。 EPG：mAgicマネージャの［その他］タブで設定した動作を行います。活用編をご覧ください。 A.番組情報表示を行います。（初期設定） B.mAgicガイドを起動します。 mAgicガイドが起動されている場合は、前面に表示します。 2秒以上押し続けると、mAgicガイドを終了します。
チャンネル切替	L, T	１～１２：対応したプリセットのチャンネルに変更します。 ＋,—：プリセットのチャンネルと外部入力を順に切り替えます。
	P	＋,—：ライブラリ画面でプレイリストとファイルリストを切り替えます。 ▲▼◀▶,決定：ライブラリ画面で選択、決定に使用します。
外部入力	L, T	外部入力に切り替えます。
操作	L, T, P	mAgicTVを操作します。操作はそれぞれ画面のボタンと対応していますので、そちらの説明をご覧ください。

ボタン	モード※	説明
Powerボタン	L, T, P	2秒以上押し続けると、Windowsを終了します。
モード切替	L, T, P	ライブ：ライブモードに切り替えます。 タイムシフト：タイムシフトモードに切り替えます。 プレイ：プレイモードに切り替えます。 マルチ：使用しません。
ボリューム	L, T, P	音声ボリュームを増減します。
画面サイズボタン	L, T, P	mAgicTVの画面サイズを切り替えます。

※ 「L」はライブモード、「T」はタイムシフトモード、「P」はプレイモードを示します。

リモコンの操作範囲

２つのランプの間がリモコン受光部です。
そこから右図の範囲がリモコンの操作範囲となります。

・リモコン受光部から約３m
・リモコン受光部を中心に左右約15度

リモコン操作が出来ない
【リモコンで操作できない】(50ページ)をご覧ください。

使えるようにしよう

これで準備は完了です

インストールしよう

サポートソフトのインストールをします。

まだ本製品を接続しないでください
【接続しよう】(28ページ)で接続します。

1 サポートソフトを挿入します。

GV-M2TV/USB2サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
⇒メニューが表示されます。

メニューが表示されない
①「マイコンピュータ」を開きます。
②［GVM2TVUSB2］→［Autorun］の順にダブルクリックします。
⇒メニューが表示されます。

2 ［GV-M2TV/USB2ドライバ］をクリックします。

⇒インストール画面が表示されますので、［インストール］を選んで［OK］ボタンをクリックしてください。
「GV-M2TV/USB2ドライバ」のインストールが始まります。
インストールが終わりましたら、次の手順にお進みください。

3 [I-O DATA mAgicTV4 for GV-M2TV/USB2]をクリックします。

⇒「I-O DATA mAgicTV4 for GV-M2TV/USB2」のインストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールしてください。
インストールが終わりましたら、次の手順にお進みください。

インストール後、再起動されます
この後の手順をご覧になり、必要であればもう一度サポートソフトメニューを起動してください。

4 DirectXが8.1未満の場合は、[DirectX 8.1]をクリックします。

⇒「DirectX 8.1」のインストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールしてください。

Windows XPをお使いの場合
ここで［DirectX 8.1］をクリックする必要はありません。

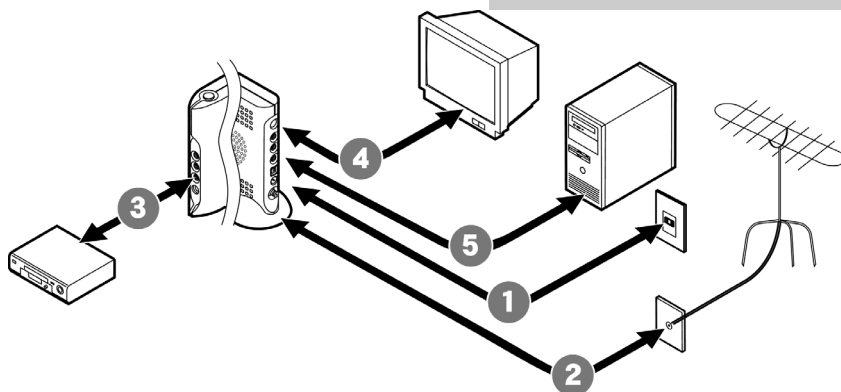
5 インストールが終わったら、[EXIT]をクリックします。

6 インストールが終わったら、サポートソフトを取り出します。

他のソフトウェアのインストール
必要に応じて各ソフトウェアのインストールボタンをクリックし、画面の指示に従ってください。
Ulead Systems社製ソフトウェアについては、「Ulead 編集ソフト一式」CD-ROMよりインストール可能です。
詳しくは、【サービス品のソフトウェア】(44ページ)をご覧ください。

サポートソフトはインストールされました。

接続しよう

本製品を接続する手順を説明します。

作業する前に

本製品には「アンテナケーブル」、「ビデオ（Sビデオ）ケーブル」や「オーディオケーブル」は添付されておりません。
あらかじめ、別途ご用意ください。

映像機器の（入力側）（出力側）について

本製品には、映像機器に対して入力と出力を持っています。
映像機器（入力側）は、本製品に映像を入力するための機器を指します。（ビデオデッキなど）
映像機器（出力側）は、「本製品から映像を受けとるための機器」、または「映像機器（入力側）と接続したい機器」を指します。（テレビなど）

映像機器との接続について

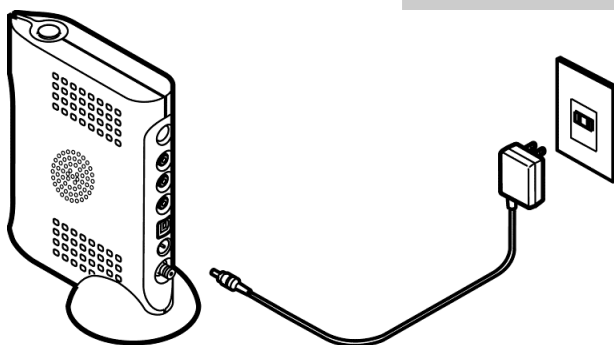
「Sビデオケーブル」と「コンポジットケーブル」では、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示されます。

一部のビデオ機器・ゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります

あらかじめご了承ください。

1 電源コンセントとの接続

1 本製品の「DCジャック」にACアダプタを接続します。

2 本製品を電源コンセントに接続します。

2 アンテナとの接続

作業する前に

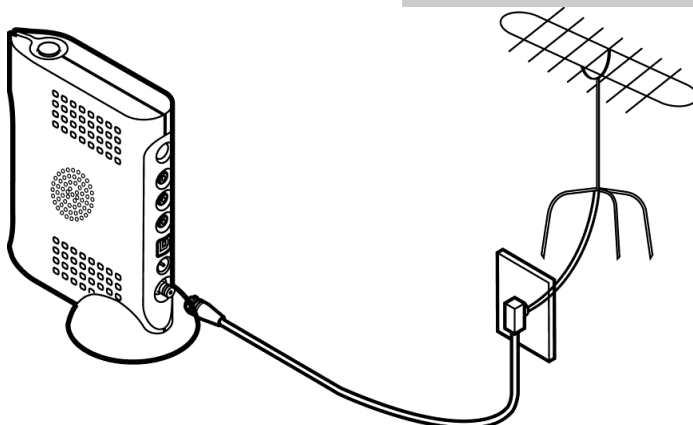
本製品には「アンテナケーブル」は添付されておりません。
あらかじめ、別途ご用意ください。

テレビを受信しない方へ

ここの作業は、本製品でテレビ番組を受信する方のみ必要です。
外部入力のみお使いになる場合は、アンテナとの接続は必要ありません。

●テレビアンテナに接続する

1 本製品の「アンテナ入力」に「アンテナ線」を接続します。

2 「アンテナ線」のもう片方を「テレビアンテナ」に接続します。

●ケーブルテレビのホームターミナルに接続する

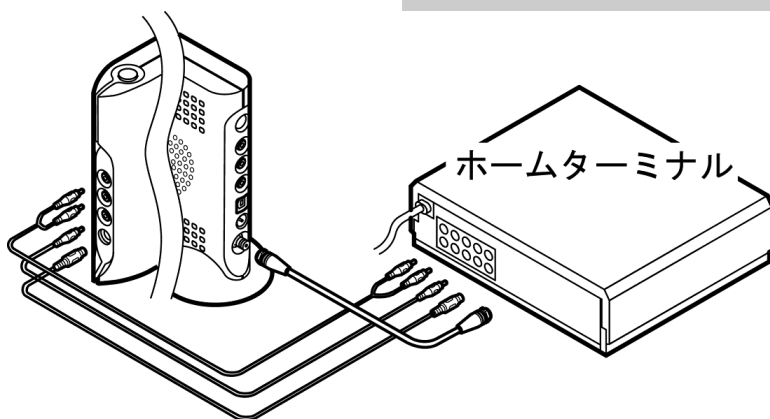
1 本製品とホームターミナルを「アンテナケーブル」で接続します。

本製品の「アンテナ入力」とホームターミナルの「ケーブル出力」を「アンテナケーブル」で接続します。

2 本製品と映像機器をオーディオケーブルで接続します。

本製品の「音声入力」と映像機器の「音声出力」を「オーディオケーブル」で接続します。

3 本製品と映像機器をSビデオケーブルで接続します。

本製品の「Sビデオ入力」とホームターミナルの「Sビデオ出力」を「Sビデオケーブル」で接続します。

Sビデオで接続できない場合

本製品の「ビデオ入力」とホームターミナルの「ビデオ出力」を「コンポジットケーブル」で接続することもできます。
ただし、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示されます。

3 映像機器(入力側)との接続

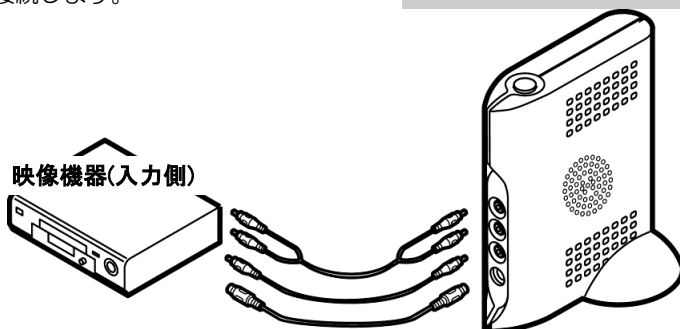
作業する前に
本製品には「ビデオ(Sビデオ)ケーブル」や「オーディオケーブル」は添付されておりません。あらかじめ、別途ご用意ください。

映像機器からの映像を入力しない方へ
ここの作業は、本製品に映像を入力する方のみ必要です。
映像を入力しない場合は、映像機器(入力側)との接続は必要ありません。

1 本製品と映像機器をオーディオケーブルで接続します。

本製品の「音声入力」と映像機器の「音声出力」を「オーディオケーブル」で接続します。

2 本製品と映像機器をSビデオケーブルで接続します。

本製品の「Sビデオ入力」と映像機器の「Sビデオ出力」を「Sビデオケーブル」で接続します。

Sビデオで接続できない場合
本製品の「ビデオ入力」と映像機器の「ビデオ出力」を「コンポジットケーブル」で接続することもできます。
ただし、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示されます。

映像機器(出力側)との接続

作業する前に

本製品には「ビデオ（Sビデオ）ケーブル」や「オーディオケーブル」は添付されておりません。あらかじめ、別途ご用意ください。

映像機器へ映像を出力しない方へ

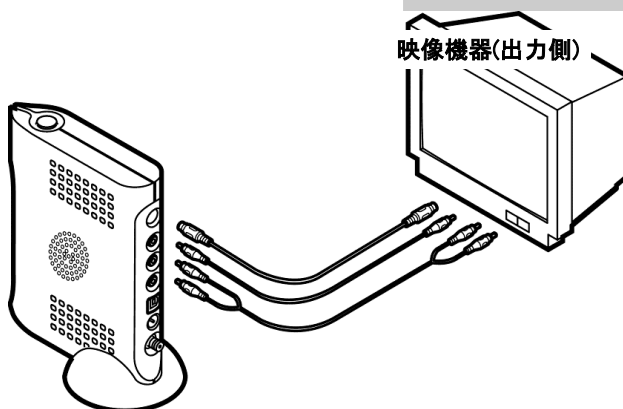
ここの作業は、本製品からテレビやビデオデッキに映像を出力する方のみ必要です。

映像を出力しない場合は、映像機器（出力側）との接続は必要ありません。

1 本製品と映像機器をオーディオケーブルで接続します。

本製品の「音声出力」と映像機器の「音声入力」を「オーディオケーブル」で接続します。

2 本製品と映像機器をSビデオケーブルで接続します。

本製品の「Sビデオ出力」と映像機器の「Sビデオ入力」を「Sビデオケーブル」で接続します。

Sビデオで接続できない場合

本製品の「ビデオ出力」と映像機器の「ビデオ入力」を「コンポジットケーブル」で接続することもできます。

ただし、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示されます。

5 パソコンとの接続

Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

1 Windowsを起動します。

2 サポートソフトが取り出されていることを確認します。

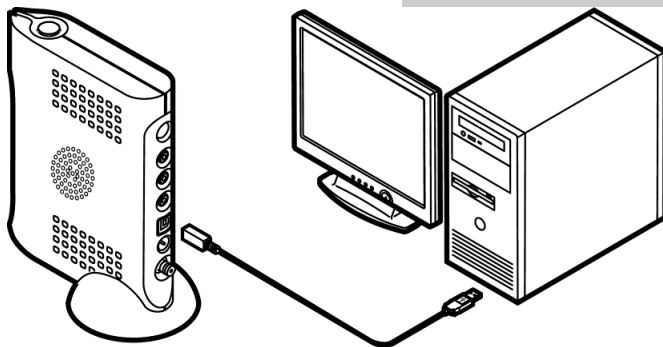
サポートソフトがCD-ROMドライブに挿入されている場合は、取り出してください。

3 パソコンと本製品を接続します。

パソコンの「USBポート」に本製品のUSBケーブルを接続します。

4 本製品の電源を入れます。

電源スイッチを押します。

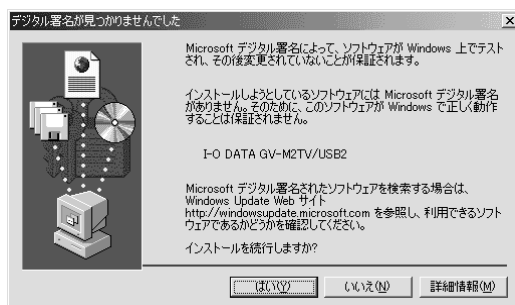
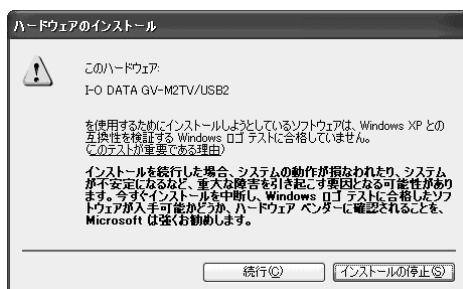
⇒本製品の電源ランプが赤色に点灯します。
本製品がWindowsに認識され、インストールの画面が表示されます。

5 Windowsによって、認識のされ方が異なります。

Windows XP/2000

認識画面が表示されます。画面の指示に従って、インストールを行ってください。

Windows XP/2000では、下のような画面が表示されます

［続行］ボタンまたは［はい］ボタンをクリックしてください。
⇒インストールが続行されます。

これは、マイクロソフト株式会社がWHQLという組織において、パソコンや周辺機器などを対象に認定手続きを実施しているものです。
本製品は、認定を受けておりませんが、問題なくお使いいただけます。

Windows Me

認識画面がしばらく表示され、自動的に消えます。
消えたら、本製品はWindowsに認識されています。

本製品の取り付け作業は完了しました。

確認しよう

本製品を正しく使えるか状態になっているかを確認します。

1 「システムのプロパティ」を開きます。

Windows XPの場合

① ［スタート］→［マイコンピュータ］の順にクリックします。
② ［システム情報を表示する］をクリックします。

Windows 2000/Meの場合

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

2 「デバイスマネージャ」を開きます。

Windows XP/2000の場合

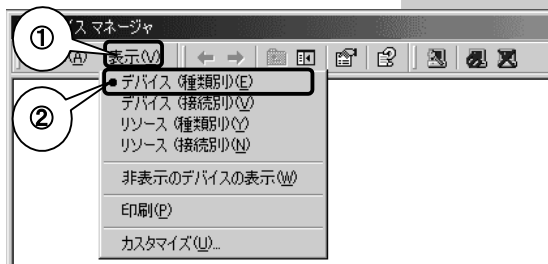
① ［ハードウェア］タブをクリックします。
② ［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

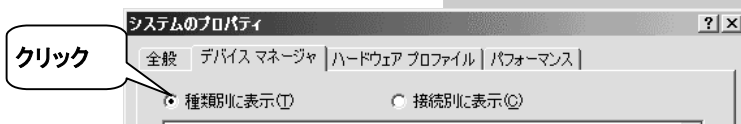
Windows Meの場合

［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

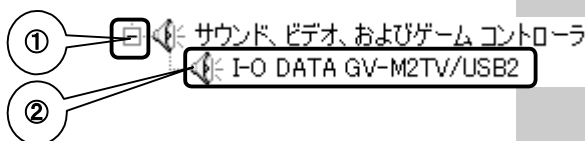
3 「種類別」の表示にします。

Windows XP/2000の場合

［表示］→［デバイス(種類別)］を選択します。

Windows Meの場合

［種類別に表示］をクリックします。

4 本製品を確認します。

① ［サウンド、ビデオ、およびゲーム(の)コントローラ］の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。

② 本製品のドライバを確認します。
［I-O DATA GV-M2TV/USB2］

本製品のドライバがない
【本製品のドライバが表示されない】(47ページ)

5 Windows XP/2000では、USB 2.0で使えるかを確認します。

※ USB 1.1機器としてお使いの場合は、次の手順にお進みください。

① [USB(Universal Serial Bus)コントローラ] の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。
②USB 2.0ホストコントローラのドライバを右クリックし、表示されたプロパティをクリックします。
③ [ドライバ] タブをクリックします。
④「プロバイダ」が「Microsoft」であることを確認します。

USB 2.0ホストコントローラを見分ける

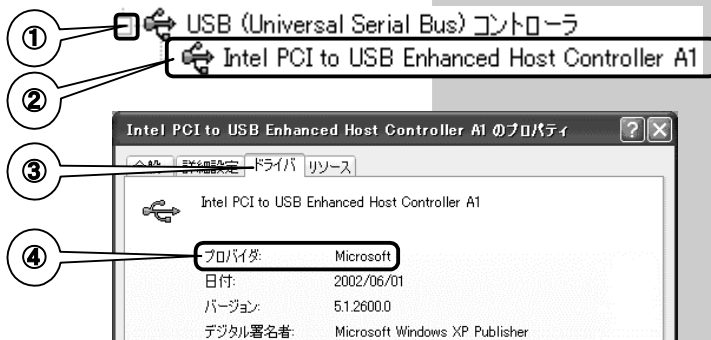
名前に「USB Enhanced Host Controller」を含みます。

USB 2.0ホストコントローラのドライバがない

USB 2.0インターフェイスがないか、正しくインストールされていません。

「プロバイダ」が「Microsoft」ではない、または正しくインストールされていない場合

参考の【Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバのインストール】(17ページ)をご覧ください。

Intel製USB 2.0ホストコントローラの例

6 「デバイスマネージャ」を閉じます。

画面右上にある ☒ をクリックします。

確認作業は完了しました。

mAgicTVの初期設定をしよう

mAgicTVの初期設定をします。

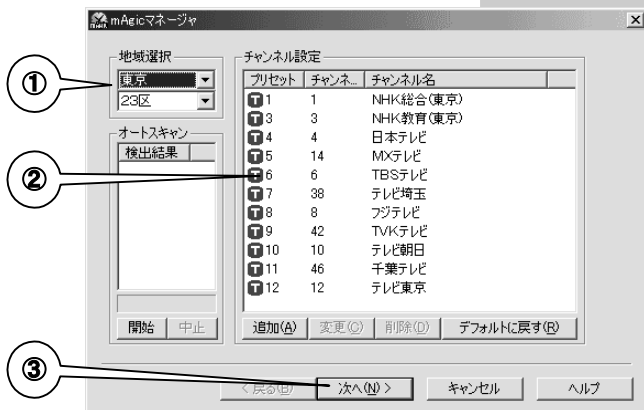
1 mAgicTV初期設定を起動します。

デスクトップ上の［mAgicTV初期設定］アイコンをダブルクリックします。

2 チャンネルを設定します。

① 「地域選択」で、現在の都道府県および地域を設定します。

② 「チャンネル設定」内のチャンネルが問題ないことを確認します。

③ ［次へ］ボタンをクリックします。

オートスキャン

［開始］ボタンをクリックすることで、自動的にチャンネルを検索します。検索されたチャンネルを選択し、［追加］ボタンを押すことで登録できます。

チャンネル設定の変更

- **［追加］ボタン**　クリックすると、新しいチャンネルを追加できます。
- **［変更］ボタン**　クリックすると、選択されたチャンネルを変更できます。
- **［削除］ボタン**　クリックすると、選択されたチャンネルが削除されます。
- **［デフォルトに戻す］ボタン**
  クリックすると、選択された地域の初期状態に戻ります。

3 デバイスの設定と確認をします。

① 「使用するサウンドデバイス」を選択します。

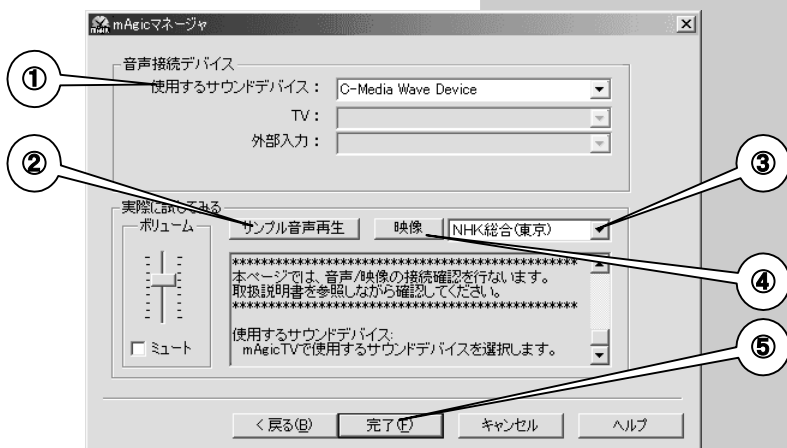
② ［サンプル音声再生］ボタンをクリックし、音声が聞こえることを確認します。

③ ［映像］ボタンの右にあるチャンネルを選択します。

④ ［映像］ボタンをクリックし、映像が映ることを確認します。

⑤ ［完了］ボタンをクリックします。

⇒初期設定は完了です。

　デスクトップに各種アプリケーションのアイコンが作られます。

音声が聞こえない

【mAgicTVの初期設定でサンプル音声再生が聞こえない】(48ページ)をご覧ください。

映像が映らない

【mAgicTVの初期設定で映像が映らない】(49ページ)をご覧ください。

mAgicTVの初期設定は完了しました。
GV-M2TV/USB2取扱説明書(活用編)をご覧になり、各種機能をお楽しみください。

付録

サポートソフトの削除

サポートソフトの削除（アンインストール）方法について説明します。

サービス品のソフトウェアの削除
各ソフトウェアのオンラインマニュアル(46ページ)などをご覧ください。

GV-M2TV/USB2ドライバの削除

1 サポートソフトを挿入します。

GV-M2TV/USB2サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
⇒メニューが表示されます。

メニューが表示されない
①「マイコンピュータ」を開きます。
②［GVM2TVUSB2］→［Autorun］の順にダブルクリックします。
⇒メニューが表示されます。

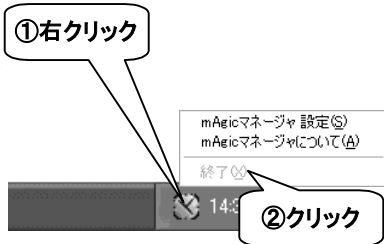
2 ［GV-M2TV/USB2ドライバ］をクリックします。

⇒インストール画面が表示されますので、［アンインストール］を選んで［OK］ボタンをクリックしてください。
「GV-M2TV/USB2ドライバ」のアンインストールが始まります。
作業が終わりましたら、再起動を要求されます。再起動してください。

mAgicTV の削除

Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

1 mAgicマネージャを終了します。

右下のタスクトレイ内にあるアイコンを右クリックし、［終了］をクリックします。

2 コントロールパネルを開きます。

［スタート］（→［設定］）→［コントロールパネル］の順にクリックします。

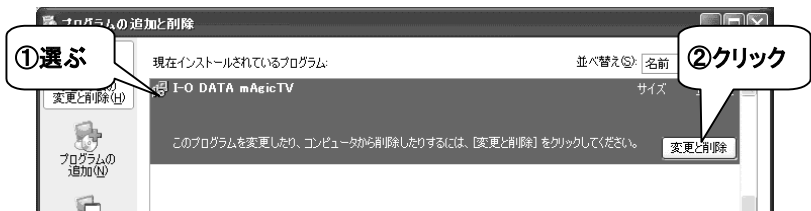
3 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

⇒「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。

4 [I-O DATA mAgicTV]を選び、削除します。

①［I-O DATA mAgicTV］を選びます。

②［変更と削除］または［追加と削除］ボタンをクリックします。

⇒mAgicTVの削除が開始されます。
画面の指示に従って削除してください。

サービス品のソフトウェア

添付されているサービス品のソフトウェアについて説明します。

入っているソフトウェア

●Ulead MediaStudioPro 6.5 Video Edition

プロ並みの高度な編集機能を搭載した本格派ビデオ編集ソフトです。

TVで見るようなトランジション効果やタイトル挿入も自由自在。
BGMや特殊効果でオリジナルムービーの作成も思いのままです。

●Ulead DVD MovieWriter 1.5 SE for mAgicTV

ウィザード形式で誰でもカンタンに本格DVDを作成できるオーサリングソフトです。

多彩なメディアに対応し、mAgicTV4との連動機能を使えば、さらにカンタンに3ステップのオリジナルDVD作成が可能です。

●Ulead PhotoImpact 7 SE

mAgicTVでキャプチャした静止画を直感的な操作で本格レタッチ。
Webグラフィックの作成に最適です。

●DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA

放送中の番組をDVD-RAM（ビデオレコーディング規格）にダイレクト保存。
片面最長4時間、両面で最長8時間の映像を保存できます。
もちろんハードディスクに録画したMPEGファイルもDVD-RAMで書き込み可能。
作ったDVD-RAMは、VR規格対応のDVDプレイヤーで楽しめます。

●reserMail

外出先のパソコンや携帯電話（iモード、J-SKY、EZweb）から、自宅のパソコンに録画予約できます。

インストール方法

サポートソフトかUleadのCD-ROMを挿入し、インストールメニューを表示します。
あとは、インストールするソフトウェアを選んで画面の指示に従ってください。

詳しい方法について
次ページの【使用方法】をご覧になり、各ソフトウェアのオンラインマニュアルをご覧ください。

サービス品についてお問い合わせ

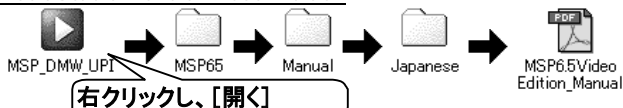
各ソフトウェアは、サービス品につき弊社ではサポート致しかねます。
それぞれのソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ソフトウェア	お問い合わせ案内
reserMail	【reserMailについて】(54ページ)
Ulead MediaStudioPro 6.5 Video Edition	【Uleadのソフトウェアについて】(54ページ)
Ulead DVD MovieWriter 1.5 SE for mAgicTV	
Ulead PhotoImpact 7 SE	
DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA	弊社でのサポートとなります。 【本製品について】(53ページ)

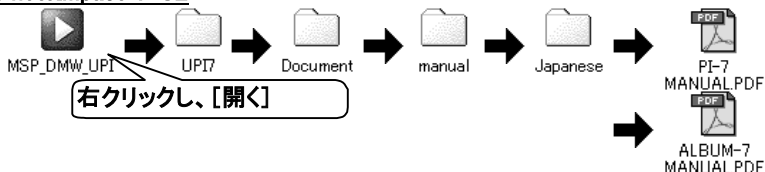
使用方法

各ソフトウェアの使用方法については、ヘルプもしくはオンラインマニュアルをご覧ください。

●オンラインマニュアルの参照方法

Ulead MediaStudioPro 6.5 Video Edition

Ulead DVD MovieWriter 1.5 SE for mAgicTV

インストール後に、［スタート］→［（すべての）プログラム］→
[Ulead DVD MovieWriter 1.5] →［ユーザーマニュアル］の順にクリックします。

Ulead PhotoImpact 7 SE

DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA

reserMail

オンラインマニュアルを見るにはAcrobat Readerが必要です

インストールされていない場合は、インストールしてください。

Acrobat Readerのインストール方法

①サポートソフトのCD-ROMを挿入し、インストールメニューを表示します。
②［Acrobat Reader］をクリックしてください。
あとは、画面の指示に従ってください。

困った時には

本製品のドライバが表示されない

原因1 接続に問題がある

【接続しよう】(28ページ)をご覧になり、本製品の接続をご確認ください。

原因2 本製品を認識中に電源をON/OFFした

場合によっては、本製品を正しく使えない場合があります。
Windowsを再起動してみてください。

原因3 本製品が正しく認識されていない

① 【確認しよう】の手順**4**(37ページ)をご覧になり、
本製品があるか、「！」マークが付いていないかを確認します。
また、［不明なデバイス］が無いかを確認します。
※ ［USB(Universal Serial Bus)コントローラ］や［その他のデバイス］の下もご覧ください。

② 「！」マークが付いていたり、【不明なデバイス】があった場合は、それを削除します。

③ 【インストールしよう】の手順**2**(26ページ)をご覧になり、
GV-M2TV/USB2ドライバをインストールしてください。

mAgicTVの初期設定でサンプル音声再生が聞こえない

原因1 **スピーカーがつながっていない**

パソコンとスピーカーがつながっているかを確認してください。

原因2 **音声が小さい／ミュートになっている**

初期設定の画面(40ページ)内にある［ボリューム］を上げ、［ミュート］にチェックが付いている場合は、外してください。

原因3 **普段使っているものと違うサウンドデバイスを使おうとしている**

初期設定の画面(40ページ)内にある［使用するサウンドデバイス］を変更してください。

原因4 **サウンドデバイスが正しく設定されていない**

サウンドデバイスの取扱説明書をご覧になり、正しく設定されているかを確認してください。

mAgicTVの初期設定で映像が映らない

原因1 **アンテナケーブルが正しく接続されていない**

【アンテナとの接続】(30ページ)をご覧になり、アンテナケーブルの接続を確認してください。

原因2 **チャンネルが正しく設定されていない**

初期設定の画面(40ページ)内にある［戻る］ボタンをクリックし、チャンネルの設定(39ページ)を行ってください。
プリセットの設定と異なる場合もあります。
その場合は、オートスキャン機能をお使いください。

原因3 **外部入力の場合、映像機器が再生状態ではない**

映像機器(入力側)の電源を入れてください。
ビデオなどの場合は、再生状態にしてください。

原因4 **外部入力の設定が正しくない**

映像機器(入力側)が接続されている端子と異なる外部入力を選んでいます。別の外部入力に変更してみてください。

原因5 **インストールしたドライバが正しく動作していない**

① 【サポートソフトの削除】(42ページ)をご覧になり、GV-M2TV/USB2ドライバの削除を行います。
② 【インストールしよう】の手順***2*** (26ページ)をご覧になり、GV-M2TV/USB2ドライバをインストールしてください。

リモコンで操作できない

原因1 **リモコン受光部にリモコンを向けていない**

本製品の二つのランプに向けてリモコンを操作してください。

原因2 **リモコン受光部に強い光が当たっている**

直射日光や蛍光灯などの強い光が直接当たっていないかを確認してください。

原因3 **リモコンの電池が古くなっている**

【リモコンと電池】(21ページ)をご覧になり、電池を入れ替えてください。

原因4 **mAgicマネージャが常駐していない**

活用編をご覧になり、mAgicマネージャの［その他］タブにある「常駐」でmAgicマネージャを常駐してから、再起動してください。

原因5 **本製品を抜き差しした**

Windowsを再起動してください。

仕様

キャプチャ BOX

区分	項目		仕様
TV チューナー	受信TV ch		VHF:1～12ch　UHF:13～62ch　CATV:C13～C63ch
	TV音声		ステレオ　２カ国語
	TV-RF入力		F型コネクタ×１
ビデオ	NTSC入力		NTSCコンポジット/Sビデオ:1Vp-p 75Ω
	映像調整		明るさ、コントラスト、色合い、鮮やかさの調整が可能 チャンネル周波数の微調整が可能
	コンポジットビデオ入出力		RCAピン NTSCコンポジット、1Vp-p 75Ω
	Sビデオ入出力		ミニDINピン 1Vp-p 75Ω
オーディオ	外部ライン入出力	入力	RCAピン(L/R) 入力インピーダンス：47Ω フルスケール入力レベル：1vrms
		出力	RCAピン(L/R) 出力インピーダンス：1kΩ以下 フルスケール入力レベル：1vrms(47Ω負荷時)
MPEG圧縮	キャプチャサイズ		Full D1(720×480), Half D1(352×480)
	ビデオビットレート	USB 2.0	MPEG-2　Full D1:2～15Mbps(VBR, CBR) Half D1:1～7Mbps(VBR, CBR)
		USB 1.1	MPEG-2　Full D1:2～6Mbps(VBR, CBR) Half D1:1～3Mbps(VBR, CBR)
	オーディオビットレート		224kbps
	サンプリング周波数		44.1KHz, 48KHz
電源			AC 100V
消費電流(MAX)			動作時：約19W（ACアダプタから供給） 待機時：約1W
使用温度範囲			+5～+35℃
使用湿度範囲			20～80%（結露なきこと）
サイズ			約36※(W)×約140(D)×約170(H)mm ※ 台座を含むと約90(W)
質量			約600g（ACアダプタ含まず）

リモコン

電池	単4形乾電池×２本

お問い合わせ

本製品について

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書や活用編の【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ― 製品Q&A, Newsなど

また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/ ― 弊社サポートライブラリ

2 それでも解決できない場合は･･･

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　　　　　　　　　アイ・オー・データ第2ビル
　　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター

電話：　金沢…076-260-3646　東京…03-3254-1036
　　　※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX：　本社…076-260-3360　　東京…03-3254-9055

インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

Ulead のソフトウェアについて

添付の「Ulead MediaStudioPro 6.5 Video Edition」「Ulead DVD MovieWriter 1.5 SE for mAgicTV」「Ulead PhotoImpact 7 SE」に関するお問い合わせはユーリードシステムズ株式会社で受け付けています。

ユーリードシステムズ株式会社　ユーザーサポート係

住所：　〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル
電話：　東京…03-5491-5662
　　　　※受付時間　10:00～12:00 13:00～17:00
　　　　　　　　　　月～金曜日（祝祭日を除く）
インターネット：　http://www.ulead.co.jp/
E-Mail：　support@ulead.co.jp

DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA について

添付の「DVD-MovieAlbum 3 for I-O DATA」に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。前ページをご覧ください。

reserMail について

添付の「reserMail」に関するお問い合わせはADCテクノロジー株式会社で受け付けています。

ADCテクノロジー株式会社　ユーザーサポート係

E-Mail：　support@epoint.co.jp
※ お問い合わせの際は、本製品名もお知らせください。
※ お問い合わせは、E-Mailでのみ受け付けております。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルナンバー（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

GV-M2TV/USB2 取扱説明書　準備編

2002.11.29 122024-01

発 行　株式会社アイ·オー·データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地